

ふるさとコンコボ ⑥

「姪の涙から雨の降る びったりおどし」

「あらあら、ちいたあ言い過ぎかな。姪の涙から雨の降り出しよる」。姪の涙は福岡市西区にある地名だ。お天気は西から崩れるので、姪(めい)と目(め)えをにかけて、べそをかく子供にそう言ったりする。

昔は那珂川を境に、東が町人の町の博多方言、西が武士の町の福岡方言にわかれていた。たとえば「来なさい」を、博多は「来てんない」「来ちゃんない」そう言ったりする。

福岡は「来てがっしやい」「おいでない」と言う。やがて武士がいなくなり、新政府の共通語政策もあつたが、博多方言はたくましく生き続けて、いまに至る。

それにしても、粕屋郡から遠い地の「姪の涙から」が、西義助さん(篠栗町)の著書に所収されているのは、方言域の広がり示すものとして興味深い。ちよつと時季はずれだが、面

選挙啓発ポスターコンクールで銅賞を受賞

平成十五年度糟屋地区選挙啓発推進大会が、十一月二十一日(金)粕屋町中央公民館で開催されました。

この大会で糟屋地区明るい選挙啓発ポスターコンクールの表彰式が行われ、中学校の部で須惠中学校二年生の宮ノ前晶子さんが、小学校六年生の部で須惠

第三小学校の松尾朋美さんがそれぞれ銅賞を受賞しました。

今回のコンクールには、糟屋地区内の小中学校から四、四二九点の応募があり、受賞した人々には、糟屋地区の選挙管理委員会会長から、賞状と記念品が贈られました。



「白いのは「びったりおどし」。「びったり」とは、出歩いてばかりいて、家事をろくすつぼしない主婦の意。「びつたれ」ともいう。

寒くなる前に、布団の手入れや下着類の取替えなど秋冬のしたくをしていないから、そのうち急に冷え込んできてうろたえる。それが、亭主や家族を泣かせるびつたりおどし。つまり、そつと忍び寄る秋の深まりをいう。

毎週水・金 曜日の朝 (10:00~12:00) は

須恵町 わくわくデイサロン

ボランティアセンター1階 (定員30名 自己負担 1回300円)



<p>介護予防事業</p> <p>2月</p> <p>のメニュー</p>	<p>18日(水)</p> <p>転倒予防教室 健康運動指導士</p>	<p>20日(金)</p> <p>音楽サロン 近藤 美奈子 先生</p>	<p>25日(水)</p> <p>ケアピクス 林崎 万恵子 先生</p>	<p>27日(金)</p> <p>がま口のわがケース 梅野</p>
<p>介護予防事業</p> <p>3月</p> <p>のメニュー</p>	<p>3日(水)</p> <p>アプアプアレンジメント 長尾 真智子 先生</p>	<p>5日(金)</p> <p>音楽サロン 近藤 美奈子 先生</p>	<p>10日(水)</p> <p>ケアピクス 林崎 万恵子 先生</p>	<p>12日(金)</p> <p>ほのぼの体操 高濱 啓生 先生</p>

申込み・問合せ先
須恵町 社会福祉協議会
☎ 933-2160



平成16年春の火災予防運動を実施

「気づけり 目くぼり 火の用心」

3月1日(月)から7日(日)まで、春季全国火災予防運動が始まります。

春先は空気が乾燥し、風の強い日が多く、小さな火でも大きく燃え広がるなど、火災が発生しやすい条件が備わっています。

火災による死傷者や財産の損失を防ぐために、3つの習慣・4つの対策を心がけましょう。

1 住宅防火 3つのポイント

○ 3つの習慣とは

1 「寝たばい」へ「わえたばい」はやらないこと。

特に飲酒しての寝たばいは



危険です。絶対にやめましょう。

2 ストップは、燃えやすいものから離して使うこと。

洗濯物をストップの上で干すことは危険です。絶対にやめましょう。

3 ガスコンロで火を使っている時には、絶対にその場を離れないこと。

お知らせ

○ 4つの対策とは

- 1 火災を小さいうちに消すために消火器を備える。
- 2 寝具や衣類は防災性品を使用する。
- 3 火災をいち早く知り、逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を付ける。
- 4 お年寄りや身体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制を作る。

◎ 老朽化消火器の一斉回収のお知らせ

火災予防運動期間中、南部署および中部署において老朽化消火器の一斉回収を次のとおり実施します。

▼ 回収日時 3月1日(月) 3月7日(日) 9時~17時

▼ 回収場所 南部消防署・中部消防署

▼ 回収対象 一般住宅などで使用されていた老朽化消火器

▼ 回収費用 消火器の大小にかかわらず、1本につき1500円

▼ 回収方法 各消防署へ持参してください

▼ 問合せ先

・ 南部消防署 ☎ 033-575-1101

・ 中部消防署 ☎ 033-833-2210

地域安全 速報

安全安心まちづくり粕屋地区 セフティタウン須恵 ~街頭犯罪等抑止総合対策の推進~

- 福岡県警察では、年間約1万件を減少させることを目標に、今年も引き続き、街頭犯罪等抑止総合対策に取り組めます。
- 街頭犯罪等抑止取り組みの趣旨は、犯罪の発生が年々増加の傾向にあり、これに歯止めをかけるために推進するものです。
- 粕屋警察署においても、主に発生が多い
 - ・ 自動車盗・オートバイ盗・自転車盗・車内荒し・部品盗・侵入盗(住宅対象)・自動販売機荒し・ひったくりの、8罪種を抑止する活動を行います。
- 住民のみならず、被害に遭わないために次のことに注意しましょう。(被害防止のポイント)
 - 自動車盗 確実にキーを抜き、ドアロックする(キーを付けたままの盗難が多い)。スペアキーをバンパーの裏などに隠さない。
 - オートバイ盗、自転車盗 二重ロックをする。防犯登録をする。
 - 車内荒し 車内に現金や、バックなどを置かない。必ず、ドアロックする。
 - 侵入盗 空巣、忍び込みは、出入口のドアや窓に必ず複数の鍵を取り付ける。引き違い窓に、補助錠を取り付ける。ピッキングの手口の空巣狙いが増加しています。この機会に、鍵の見直しをしましょう。
 - 自動販売機荒し 扉の前面に、錠錠を付けるなど盗難防止の対策をする。
 - ひったくり 夜間の1人歩きは避け、明るい道を通る。現金など貴重品は身につけ、バックなどは車道の反対側に持つ。
- 被害にあったら、すぐ110番しましょう。
- 被害防止は、あなた自身の心がけです。
- 問合せ先 粕屋警察署・粕屋地区防犯協会 ☎ 939-0110 (内線261・262)

消防職員の主張!

第25回消防職員意見発表会を開催します

日夜住民を災害から守っている消防職員、消防団員が災害現場で体験したこと、消防と地域社会との関わり、消防の将来像など、「消防防災に関すること」をテーマに意見を発表します。

この機会に命がけで活動をしている「ファイヤーマン」が日頃感じていることを知るためにも、一度足を

運んでみませんか。

▼ 日時 3月14日(日) 午前9時30分

▼ 会場 志免町立町民センター

▼ 発表者 消防職員6人、消防団員2人

▼ アトラクション 志免東中学校吹奏楽部演奏

※ 入場は無料です。たくさんのおみなさまのご来場をお待ちしております。